日本マーケティング・サイエンス学会

第 120 回研究大会プログラム

早稲田大学　早稲田キャンパス

（大会実行委員長：守口剛　早稲田大学）

11 月 14 日(土)

プロジェクト研究報告	A トラック：　11 号館 5 階　501 教室
プロジェクト研究報告	B トラック：　11 号館 5 階　506 教室
インタラクティブセッション	C トラック：　11 号館 5 階　505 教室

11 月 15 日(日)

プロジェクト研究報告	A トラック：11 号館 5 階　501 教室
プロジェクト研究報告	B トラック：　11 号館 5 階　506 教室

＊参加お申し込みは、ホームページ www.jims.gr.jp/研究大会/

「JIMS 研究大会 参加登録（会員用）」からお願い申し上げます。

締め切りは 10 月 30 日（金）とさせていただきます。

Japan Institute of Marketing Science

http://www.jims.gr.jp

-開催会場案内-

早稲田大学　早稲田キャンパス（〒169-8050 新宿区西早稲田 1-6-1）

■交通アクセス

- ■ JR 山手線／西武新宿線　高田馬場駅（徒歩 20 分）
- ■ 東京メトロ東西線　早稲田駅（徒歩８分）
- ■ 都電荒川線　早稲田駅（徒歩５分）
- ● バス（学バス）　高田馬場駅－早大正門
- ● 都営バス　新宿駅西口－早稲田／渋谷駅－早大正門／上野広小路－早稲田

■キャンパスマップ

-懇親会のご案内- 日時：11 月 14 日（土）18：20～20：20

会場：GOOD MORNING CAFE 早稲田　会費：5,500 円

第1日　11月14日（土）

プロジェクト研究報告　Aトラック（501教室）

セッションチェア	慶應義塾大学 星野崇宏	12:30-13:45
プロジェクト報告A1	**マーケティング方法論と実務応用に関する研究部会**	12:30-13:05
研究概要	慶應義塾大学 星野崇宏	
研究報告	慶應義塾大学 星野崇宏　金沢学院大学 鳥谷部智規	
テーマ	PNU生存時間分析のマーケティングへの活用	
コメント	法政大学 長谷川翔平	
プロジェクト報告A2	**マーケティングにおけるイノベーションとコミュニケーションの研究部会**	13:10-13:45
研究概要	慶應義塾大学 濱岡豊	
研究報告	株式会社CARTA ZERO 馮昕	
テーマ	欠品を伴う生鮮小売POSデータを用いた需要推定と動的価格最適化	
コメント	信州大学 石橋敬介	
休　憩		13:45-14:00

プロジェクト研究報告　Cトラック（505教室）

セッションチェア	大阪大学 ウィラワン ドニ ダハナ	14:00-16:00
JIMS I.S.参加者研究概要発表（Aトラック会場）		
JIMS I.S. ポスター発表		
休　憩		16:00-16:30

プロジェクト研究報告　Aトラック（501教室）

セッションチェア	筑波大学 西尾チヅル	16:30-17:45
プロジェクト報告A3	**ID-POSデータのマーケティング活用研究部会**	16:30-17:05
研究概要	千葉大学 佐藤栄作	
研究報告	千葉大学 佐藤栄作　慶應義塾大学 里村卓也　成蹊大学 野際大介	
テーマ	バスケット構成によりプロモーション効果は異なるか？	
コメント	中央大学 熊倉広志	
プロジェクト報告A4	**社会問題とコミュニケーション研究部会**	17:10-17:45
研究概要	筑波大学 西尾チヅル	
研究報告	高崎経済大学 外山昌樹	
テーマ	Best-worst scaling (BWS)を用いた旅行者満足の測定	
コメント	千葉大学 佐藤栄作	
休　憩		17:45-17:50
若手研究者発表セッション審査結果発表		17:50-17:55
JIMSベストステューデント賞審査結果発表		17:55-18:00
懇親会		18:20-20:20

第1日　11月14日（土）

プロジェクト研究報告　Bトラック（506教室）

セッションチェア	大阪大学 勝又壮太郎	12:30-13:45
プロジェクト報告B1	**マーケティングのデータ分析とモデリング・アプローチ研究部会**	12:30-13:05
研究概要	大阪大学 ウィラワン ドニ ダハナ	
研究報告	大阪大学大学院 道満祐貴　大阪大学 ウィラワン ドニ ダハナ	
テーマ	広告が消費者の購買行動に与える影響のチャネル間異質性の分析	
コメント	名古屋大学 山口景子	
プロジェクト報告B2	**分析的マーケティング研究部会**	13:10-13:45
研究概要	明治大学 水野誠	
研究報告	名古屋大学 高橋聡　名古屋大学 山口景子	
テーマ	Agentic commerce市場における価格形成プロセスに関する一考察	
コメント	名古屋市立大学 竹内真登	
休　憩		13:45-14:00

JIMSインタラクティブセッションはCトラック会場です。

休　憩		16:00-16:30

プロジェクト研究報告　Bトラック（506教室）

セッションチェア	株式会社電通 高橋一樹	16:30-17:45
プロジェクト報告B3	**コンテンツとコミュニケーション研究部会**	16:30-17:05
研究概要	大妻女子大学 野澤智行	
研究報告	株式会社電通 芹澤和樹	
テーマ	購買行動と接点チャネルの実証研究（中間報告）Ver.2026	
コメント	大阪学院大学 中山雄司	
プロジェクト報告B4	**市場予測のための消費者行動分析研究部会**	17:10-17:45
研究概要	大阪学院大学 中山雄司	
研究報告	桃山学院大学 辻本法子	
テーマ	日本人旅行者における文化資本と観光意向	
コメント	日本大学 河股久司	
休　憩		17:45-17:50
若手研究者発表セッション審査結果発表はAトラック会場です。		
JIMSベストステューデント賞審査結果発表はAトラック会場です。		

第2日　11月15日（日）
プロジェクト研究報告　Aトラック（501教室）

セッションチェア	中央大学 阿部誠	9:30-10:45
プロジェクト報告A5	**消費者・市場反応の科学的研究部会**	9:30-10:05
研究概要	中央大学 阿部誠	
研究報告	早稲田大学 星野将孝	
テーマ	消費者の他者利用目的購買におけるプロモーション反応	
コメント	明治学院大学 斉藤嘉一	
プロジェクト報告A6	**顧客データからの深い知見発見プロジェクト研究部会**	10:10-10:45
研究概要	明治学院大学 斉藤嘉一	
研究報告	中央大学 寺本高　中央大学 中野暁　New York University 石原昌和	
テーマ	併買促進クーポンが購買モメンタムに与える影響	
コメント	慶應義塾大学 大西浩志	
	休　憩	10:45-10:55
セッションチェア	早稲田大学 守口剛	10:55-12:10
プロジェクト報告A7	**マーケティングの統計的モデリング研究部会**	10:55-11:30
研究概要	筑波大学 伴正隆	
研究報告	東北大学 李銀星　株式会社NTTデータ 西尾朋恭　株式会社NTTデータ 安部裕之 株式会社NTTデータ 伏田享平　東北大学 侯登哲　東北大学 Zielewski Mike 東北大学 大野和則　　東北大学 山田和範	
テーマ	生成AI活用事例における社会倫理的リスクと炎上要因の定量分析	
コメント	立教大学 本橋永至	
プロジェクト報告A8	**消費者行動の学際的研究部会**	11:35-12:10
研究概要	早稲田大学 守口剛	
研究報告	早稲田大学大学院 重松佳	
テーマ	顧客満足度の非線形効果と目標水準	
コメント	筑波大学 伴正隆	

第2日　11月15日（日）
プロジェクト研究報告　Bトラック（506教室）

セッションチェア	慶應義塾大学 里村卓也	9:30-10:45
プロジェクト報告B5	**市場に関する研究部会**	9:30-10:05
研究概要	関西学院大学 西本章宏	
研究報告	関西学院大学大学院 小﨑健伸　関西学院大学 西本章宏	
テーマ	新カテゴリーの形成過程における正当性獲得のダイナミクス: 離散時間ハザードモデルを用いた最適識別性の検討	
コメント	横浜国立大学 鶴見裕之	
プロジェクト報告B6	**学実ブリッジ・フェーズ５研究部会**	10:10-10:45
研究概要	共立女子大学 野沢誠治	
研究報告	大日本印刷株式会社 川嶋佑輔	
テーマ	BtoB広告主調査の再設計と実装 ―業界定期調査の現代化と施策・成果の連結―	
コメント	慶應義塾大学 猪狩良介	
	休　憩	10:45-10:55
プロジェクト報告B7	**Webコミュニケーション・データのマーケティング活用研究部会**	10:55-11:30
研究概要	横浜国立大学 鶴見裕之	
研究報告	株式会社電通/横浜国立大学大学院 吉富才了　横浜国立大学 鶴見裕之	
テーマ	スマートフォン決済の継続利用意図と利用環境認知・切替負担認知の関係	
コメント	成城大学 郷香野子	

日本マーケティング・サイエンス学会

第120回研究大会

JIMSインタラクティブセッション

2026年11月14日（土）14時00分～16時00分

大学院生の部	
G01	札幌市立大学大学院 伊田博光 制御焦点理論に基づくファッション誌のコミュニケーション効果の研究-ジェンダーレスファッションを事例に-
G02	慶應義塾大学大学院 野口淳史　本多将大 数量割引導入による購買行動の変容に関する分析
G03	慶應義塾大学大学院 辻川凜 Uniform or Store-Level Pricing? The Value of Cross-Retailer Consumer Data for Supermarkets
G04	慶應義塾大学大学院 井口海斗 Dynamic Demand at Movie Theaters under Simultaneous Streaming
G05	大阪大学大学院 Smolina Polina グローバル競争におけるダイバージェンスとコンバージェンスの影響：スマートフォンの各国市場を対象として
G06	関西学院大学大学院 小﨑健伸　関西学院大学 西本章宏 食事宅配サービスの採用による消費者の行動変容：反復横断データを用いた多変量モデルによる検討
G07	東海大学大学院 江澤美花　東海大学 田畑智章 給料日支出サイクルに基づく講買プロセス分類と心理状態遷移のモデル化

学部生の部	
U01	東北大学 栗田煌矢 解釈可能な深層ベクトル自己回帰によるGranger非因果推定
U02	明治大学 薄葉海和　秋山敢太　清水凜 ビジネス書の成功要因を探る―POSデータとテキスト情報を用いた定量分析―
U03	横浜市立大学 岩永青磨　上田雅夫 表形式データと店舗情報を用いた顧客セグメンテーション手法の提案
U04	慶應義塾大学 柳澤瑠璃　慶應義塾大学大学院 本多将大 価格・品質に伴うブランドスイッチ行動の異質性
U05	法政大学 井川柚菜　西山実里 グッズ特典が買い足し行動に与える影響力
U06	慶應義塾大学 村田理咲　慶應義塾大学大学院 西村大雅　葉山晋乃介 確率的プロモーションが消費者の購買行動に与える効果
U07	慶應義塾大学 高橋壮哉　慶應義塾大学大学院 西村大雅　慶應義塾大学 星野崇宏 生成AIによるアンケート回答代替性の検証：シリコンサンプリングを用いたキャラクターIP好意度予測

一般の部	
R01	明治大学 崎濱栄治 企業開示のクロスメディア編成 ―有価証券報告書と任意報告書の「開示ポートフォリオ・オーケストレーション」―